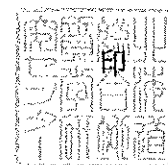


HRCG文書第003号

平成 30 年 3 月 16 日

一般社団法人 北海道地質調査業協会
理事長 千葉 新次 様

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター
理事長 前田 仁一郎



「北海道総合地質学研究センター第2回公開講座」への後援の依頼について

日頃から当研究センターの業務に格別のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年多発する自然災害は日本各地に大きな被害をもたらしております。当研究センターは、北海道内で発生している自然災害の状況や自然災害の犠牲とならないための基礎知識をやさしく学ぶ市民向け公開講座「地形・地質から北海道の自然災害を考える」（全6回シリーズ）を開催いたします。この講座は、北海道教育委員会主催の平成30年度前期道民カレッジ連携講座（地域活動コース）にも指定されており、基本的には非専門家を対象としてはおりますが、自然災害の予防事業や対策事業に現場で従事される地質専門技術者にとっても大変有用なものになるものと考えております。

つきましては、貴法人のご後援を賜りたく、ご依頼申し上げます。本公開講座の趣旨をご理解いただき、ご後援くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日

平成30年5月19日、6月16日、7月14日、8月18日、9月15日、9月29日

2. 開催場所

道立道民活動センター「かでる 2・7」（札幌市中央区北2条西7丁目）など

3. 講座内容詳細

別紙のとおり

別紙 講座内容詳細

公開講座「地形・地質から北海道の自然災害を考える」

-北海道で起きている自然災害の状況と、自然災害の犠牲にならないための基礎知識を学ぶ-

主催：特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター

その１：なぜ日本列島には自然災害が多いか

主な内容：日本列島の地形・地質，地球温暖化と災害，災害と地形，地質の見方とポイントを解説する

日時，会場：5/19（土）09:30-11:30（開場 09:00），「かでる２・７」550 会議室

講師：山岸宏光（北海道総合地質学研究センター シニア研究員・理事）

受講定員：40名，受講料（資料代を含む）：1,300 円，受講申込期限 5/9（余裕があれば前日まで受け付けます）

その２：地震火山列島日本

主な内容：地震火山列島日本，火山噴火による災害，地震による災害，丘陵・山地の災害，平野の災害などを説明する

日時，会場：6/16（土）13:30-15:30（開場 13:00），「かでる２・７」550 会議室

講師：山岸宏光（北海道総合地質学研究センター シニア研究員・理事）

受講定員：40名，受講料（資料代を含む）：1,300 円，受講申込期限 6/6（余裕があれば前日まで受け付けます）

その３：土砂災害（地すべり・崩壊・土石流）と河川氾濫

主な内容：土砂災害と河川氾濫はいつどこでおきるか，地すべり・崩壊・土石流，岩石崩落などについて解説する

日時，会場：7/14（土）13:30-15:30（開場 13:00），「かでる２・７」550 会議室

講師：山岸宏光（北海道総合地質学研究センター シニア研究員・理事）

受講定員：40名，受講料（資料代を含む）：1,300 円，受講申込期限 7/4（余裕があれば前日まで受け付けます）

その４：北海道の災害は本州とどう違うか

主な内容：北海道の災害は本州とどう違うか，北海道の地形・地質の特性と災害，本州と四国の災害を例に解説する

日時，会場：8/18（土）13:30-15:30（開場 13:00），「かでる２・７」1010 会議室

講師：山岸宏光（北海道総合地質学研究センター シニア研究員・理事）

受講定員：40名，受講料（資料代を含む）：1,300 円，受講申込期限 8/8（余裕があれば前日

まで受け付けます)

その5：防災情報とはどんなもの？

主な内容：防災情報とはどんなもの？それはどこにあるか？その活用法，地理情報システムなどを討論（我が家の防災マップなど）

日時，会場：9/15（土）13:30-15:30（開場 13:00），「かでる2・7」550 会議室

講師：山岸宏光（北海道総合地質学研究センター シニア研究員・理事）

受講定員：40名，受講料（資料代を含む）：1,300 円，受講申込期限 9/5（余裕があれば前日まで受け付けます）

その6：地すべり地形見学

主な内容：手稲山巨大地すべりの地形見学，地すべり地形の特徴，扇状地，砂防施設など，地すべり地の諸現象を野外見学する

日時，集合解散場所：9/29（土）13:00-16:00，JR 手稲駅

講師：宮坂省吾（北海道総合地質学研究センター シニア研究員）・山岸宏光（北海道総合地質学研究センター シニア研究員・理事）

受講定員：25名，受講料（資料代・移動経費・保険料を含む）：3,000 円，受講申込期限 9/19（余裕があれば前日まで受け付けます）

講師

山岸宏光

1966年北海道大学理学部卒業，道立地下資源調査所（現：道総研地質研究所），新潟大学，愛媛大学において地すべり災害，火山災害，地震災害，GIS（地理情報システム）などの研究に長く従事してきたこの分野の国際的エキスパート，理学博士，日本地すべり学会元会長。

宮坂省吾

1968年北海道大学理学部卒業，北海道の地質の変遷の研究を行うとともに，地質コンサルタントとして自然災害の研究に長く従事し，北海道大学・北海道教育大学で講師（非常勤）を務めた，理学博士。